

# 防止隊だより 令和6年6月号

特集：グリーンカーテンを育てよう！  
おしらせ：総会のお知らせ

特集：多世代交流を通じて、緑鮮やかなグリーンカーテンを育てよう！

## フウセンカズラ・ゴーヤ・アサガオの 三種でつくるグリーンカーテン

今年度も、防止隊のグリーンカーテン事業を開始しました！ 幼児から大人まで多世代的に交流しながら、緑の価値を体験できるイベントです。今回は新たに賛助会員のグリーンフロント研究所株式会社の支援も受けて、2つの施設で、エコマンダーと一緒に種まきイベントを開催。これまでと同じく、ゴーヤとアサガオの種は、中部電力パワーグリッド株式会社からご提供いただきました。グリーンカーテンの省エネ効果や育て方については、中部電力サイト（右のQRコード）に掲載されているのであわせてご覧ください♪



### 岡崎市立梅園こども園

40人以上の年長さんたちと一緒に、大人たちも「手に土がついたよ〜」「種のかたちがハートだね」「みんなで水やりしよう」と、楽しく種をまきました。普段の仕事では交流しない年代のため、むしろ大人たちの方が、子どもたちの元気さや保育士さんの仕事ぶりが印象に残った様子でした。



### 岡崎市立城北保育園

園の子どもたちのやる気はすごいもので、大人の問いかけから目の前にある土や種にまで興味津々でした。

種まきイベントを通じて、子どもたちが全力で遊ぶ・楽しむ・学ぶ姿を見せてもらえました。これからのグリーンカーテンづくりが新たな体験になってくれればと思います。

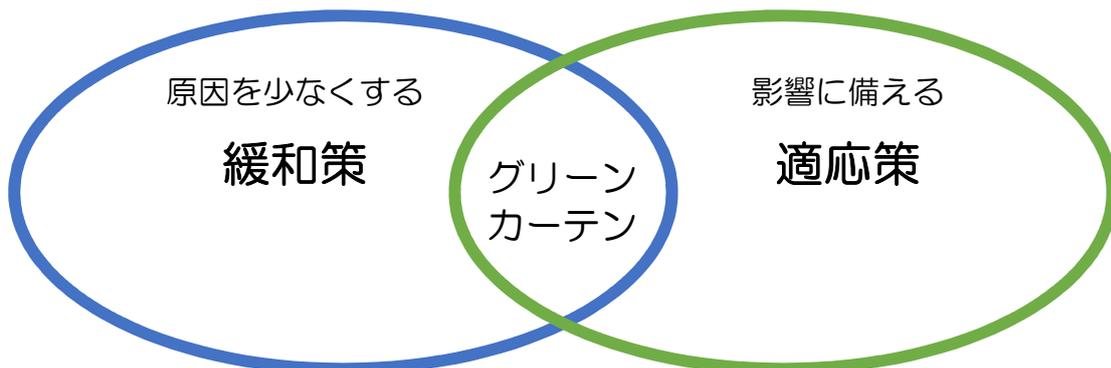


種まきイベントでの交流は、防止隊や中部電力パワーグリッドから来た大人たちにとっても新たな学びになったと感じます。また岡崎市民なら誰でも利用できる「高年者センター岡崎」でも、グリーンカーテンが作られる予定なので楽しみに！

## 緩和も適応も、両方できるグリーンカーテンづくり ～より暮らしやすくなるための対策へ～

令和5年度3月号の防止隊だよりでも紹介しましたが、地球温暖化の対策は大きく分けて2つあります。1つは二酸化炭素などの地球温暖化の原因を少なくする「緩和策」です。もう1つは地球温暖化によるさまざまな影響に備える「適応策」です。

さてここで考えてみたいのは「緩和も適応も、両方できるような防止対策」はないのか？ということです。実は、本号で紹介したグリーンカーテンこそが、両方できる防止対策なんですよ！



ただしアサガオやゴーヤは育つ中で二酸化炭素を吸収しますが、1年で枯れるため、木のように長く二酸化炭素を固定してくれるわけではありません。上の図のように、グリーンカーテンが緩和策と適応策の両方を満たすにはちょっとしたコツがあります。

それは「緑陰で部屋を涼しくして、クーラーの使用を減らすことで省エネになる」ようにグリーンカーテンを設置すること（≡緩和策）です。そしてプランターなどを使えば街中でも涼やかな場所をつくれるため、ヒートアイランド現象を和らげるとともに熱中症対策としてのクールスポットづくり（≡適応策）にも役立ちます。

このようにグリーンカーテンづくりは、地球温暖化防止対策の基本的な2つの考え方を知る入り口として、もっとも身近なもののひとつでしょう。この考え方から見れば、私たちが知らず知らずのうちにおこなっているエコな活動も、地球温暖化防止対策として位置づけられるかもしれません。

また家庭や学校、職場で誰でもできる地球温暖化防止対策として「ゼロカーボンアクション30」というものもあります。環境省のウェブサイトとして、どの行動がどれくらい二酸化炭素の削減に寄与するのかなど、より数量的・科学的な情報を得ることもできるので、ぜひ一度ご覧ください。

さらに現在では、こうした活動は「2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現」という目的に向けて、「デコ活」という名前の国民運動として知られるようになってきました。岡崎市でも私たちの新たなライフスタイルや行動変容につながるものとして、その普及啓発に取り組んでいます。こちらも同様にウェブサイトがあり、日本全国、さらには世界各地のよりよい暮らしに向けた取組みが見られますよ！



ゼロカーボンア  
クション30



デコ活

## グリーンカーテンづくりの新たな可能性？

繰り返しになりますが、本号でご紹介したグリーンカーテンは地球温暖化の原因を減らす緩和策と、温暖化の影響へ備える適応策の両方の側面があることをご紹介しました。ここでもう1つみなさんと考えたいのは、種まきイベントに見られる交流の姿です。



このようないきいきとした子どもたちと大人たちのふれあいは、グリーンカーテンづくりという目的があってこそでした。もちろんグリーンカーテンでなくてもよいのですが、「みんなで身体も心も動かしながら、ゆるやかに楽しくつながれること」「身の回りにある自然とのつながりを実感できること」などは、緑を介する活動でこそ生まれやすいものではないでしょうか。

今回の準備を通じて、防止隊内では次のようなアイデアも出て来ました。

自動温度計測器を利用した気温変化の見える化、岡崎の在来のツル性植物を使ったグリーンカーテンづくり、在来の蝶を呼び寄せられる生態系保全のためのグリーンカーテン、多世代交流のみならず国際交流としての場づくり、会員が取り組んでいる情報の発信、環境フォトコンテストへの活動成果の応募……

このうちのいくつかは、今年度でも取り組めるかもしれません。またグリーンカーテンでなくとも、別の活動に応用できるものもあるでしょう。地球温暖化対策を深掘りすることで、新たな課題解決や魅力発見にもつながる可能性を感じられました。これからもよりわかりやすく、未来の子どもたちのためになる活動を進めたいと思います！

お知らせ①：岡崎市地球温暖化防止隊、今後のイベント開催予定スケジュール

イベント名	日程	内容	実施部会
再発見！ 環境フォトコンテスト 2024	9月30日(月) まで 募集中	岡崎市内の「緑」や「水辺」などの自然を題材とし、将来に残したい「いいところ」や今すぐ改善したい「わるいところ」の写真作品を募集しています。優秀作品には、賞状とQUOカードを贈呈予定です。奮ってご応募ください。 (詳細はホームページをご覧ください。)	自然委員会

\* 申込方法など詳しい情報は、市政だよりもしくは岡崎市地球温暖化防止隊事務局までご連絡を♪

お知らせ②：岡崎市地球温暖化防止隊、各種会議開催予定日

役員会：代表・副代表・部会長・会計・監事・アドバイザー

日付	時間	開催場所
6月 日 (木)	19時～21時	ZOOM オンライン開催

部会・委員会

部会名・委員会名	日付	時間	開催場所
交通委員会	6月 日 ( )	19時半より開催	図書館交流プラザりぶら
広報部会	6月 日 (木)	19時より開催	ZOOM オンライン開催
自然委員会	6月 日 (木)	19時より開催	ZOOM オンライン開催

【総会のお知らせ】

令和6年度の総会については書面開催とさせていただきます。

今年度は、コロナ感染症の5類移行に伴い、対面での開催も考えましたが、残念ながら、昨年に引き続き書面開催と決定させていただきました。

6月初旬までには、総会資料等を送付させていただきますので、令和5年度事業報告、収支決算報告、令和6年度事業計画、収支予算案等について書面にて賛否の表決をお願いします。

併せまして、令和6年度の会費納入のお願いをさせていただく予定です。

令和7年度総会につきましては、是非、対面開催を目指したいと思っております。総会は会員の皆様の貴重な交流の場であるとも考えています。会員の皆様が参加したいと思えるような総会にしたいと思っておりますので、こんな総会にして欲しいという意見をお待ちしています。



岡崎市地球温暖化防止隊は2006年6月17日岡崎市環境シンポジウム（せきれいホール）で設立宣言をしました。今年で19年目に突入です。これも偏に会員の皆様のおかげです。厚く感謝申し上げます。



岡崎市地球温暖化防止隊事務局

【岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課内】

TEL：0564-23-6786 FAX：0564-23-6536

Eメール ondankataisaku@city.okazaki.lg.jp



2024年5月発行